

# まちの先生講座 講座企画書

講師名 岡野 亘

講師紹介（自己紹介）

近代建築の調査研究。のち建築設計を仕事とし引退。

主に、生涯学習、環境分野での活動を続けています。



講座名 入間の近代化、現代への足跡、証を訪ねて

PRポイント（受講を希望する方に分かりやすくご記入ください）

今の入間の街に息づく、文化遺産、再生活用されている建物を通して、近代から現代への歴史文化を探り、武蔵豊岡教会を会場として、実際の建物から、オルガン、ホルンの演奏と合わせてその息吹を感受します。

講座内容（教えていただく内容、スケジュール等 具体的にお書きください）

## 【1コマ目】

武蔵豊岡教会、石川組製糸、そして武蔵野鉄道の証をもって、入間の地に産業革命が起こったこと。敗戦により米軍の進駐によって入間狭山にもアメリカの基地が築かれ、物資、人、暮らしが流入し、この地に大きな文化の層になったことを写真も使いながら探ります。

## 【2コマ目】

著名な建築家ウィリアム・メレル・ヴォーリズ設計による県下唯一の建物、1923年（大正12）献堂の武蔵豊岡教会礼拝堂の空間を、実際に接し感受します。

また礼拝堂の響きを、オルガンとホルンの演奏、そして教会で93年前から使われている足踏みリードオルガンの響きもあわせて味わっていただくことも企画しました。

## 【3コマ目】

持参いただくもの

アンケートに記入していただくための筆記用具

使用教材